

2024年12月7日

選手強化制度に関する報告

日本学生射撃スポーツ連盟 北海道支部  
2024年度選手育成幹事 辻 航太

平成25年度より優れた成績の選手に対する具体的な支援事業として選手強化制度を導入している。具体的な支援内容は、ランクに応じた宮の沢屋内競技場の利用券の支給及び大会エントリー代の免除・補助である。

2024年は下記の通り、強化選手を指定し、補助を行った。

選手氏名(種目)	ランク	大会記録点(大会名)
大島 千枝 (AR60W)	A ランク	617.0(2024 春学)
長法 蒼月 (AP60W)	B ランク	543(2024 春学)
法理 明日馬(AP60M)	B ランク	549(2024 夏学)
矢挽 智也(AR60M)	C ランク	598.8(2024 インカレ)
右田 陽大(AR60M)	C ランク	2024 新人王
矢挽 智也(AP60M)	C ランク	525(2024 最終戦)
辻 航太(AP60M)	C ランク	530(2024 引退戦)

参考

	AR60/AR60W	FR60PR	FR3×20/R3×20	AP60
A	612.0	585.0	567	556
B	607.0	580.0	560	540
C	597.0	575.0	550	524

内容

- ・規定の大会(北海道支部主管(共催)大会、東日本学生スポーツ射撃選手権大会、日本学生選抜スポーツ射撃競技大会、全日本学生スポーツ射撃選手権大会)におけるエントリー費の免除
- ・1ヶ月につき1度、宮の沢屋内競技場利用券を配布する。
- ・エントリー代については、種目ごと、交通費と利用券は選手単位で反映する

	エントリー代	交通費	利用券/1月
A	全額	行き[1]	4枚
B	半額 なし	なし	2枚
C	半額	なし	1枚

[1] 飛行機等での移動を必要とする大会の場合、最大 20000 円を支援する。また、北海道体育協会などから交通費の支援を受ける場合、自己負担額から勘案した金額（最大 20000 円）を支給する。